

## 令和2年度 第3回 総合教育会議 議事録（概要）

- 1 日 時 令和2年12月21日（月）13：30～14：30
- 2 場 所 志摩市役所5階庁議室
- 3 出席者 市長、教育長、教育委員3名
- 4 議 題 ・志摩市教育大綱〔第Ⅱ期〕の策定について
- 5 主な意見（○：教育長、教育委員、●：市長）

### <志摩市教育大綱〔第Ⅱ期〕の策定について>

（事務局より説明）

- ・ 令和3年3月31日をもって、志摩市教育大綱〔第Ⅰ期〕の計画期間が終了するため、令和3年度を初年度とする志摩市教育大綱〔第Ⅱ期〕を策定したい。
  - ・ 大綱策定の趣旨において、万葉集における御食国の記載から始まり、志摩市が平成30年に「SDGs未来都市」に選定されたことにも触れている。教育大綱全体においてSDGsとの関連性を意識して作成している。
  - ・ 本大綱で定める基本目標は、4点。
    - 1 子ども一人ひとりを大切にする教育
    - 2 自然や伝統を愛し、ふるさとを誇ることができる教育
    - 3 「生きる力」にあふれ、豊かな人間性を育む教育
    - 4 未来を創る人材を育む教育
  - ・ 学校だけでなく、学校・家庭・地域が連携しつつ、子どもたち一人ひとりが大切にされ、自らが生まれ育ったふるさとに誇りをもつ。深い学びによって、知・徳・体にわたる「生きる力」を身につけ、最終的には、子どもたち一人ひとりが主体的に未来の創り手となってもらいたい。そういった思いを大綱において表現している。
- SDGsとの関連を明確に書いてある点について、「誰一人取り残さない」というSDGsの掲げる目標というのは、教育の分野においてもとても重要な目標だと思います。
- 私も、SDGsのことをしっかりと書いてもらっている点がいいと思います。大綱には、基本目標ごとのSDGsのアイコンが記載してありますので、「SDGsって何だろう」と、SDGsのことを知らなかった市民の方にも分かりやすいものになると思います。
- 「生きる力」にあふれ、という目標について、大綱の基本目標として合っていると思います。子どもたちが、生きる力をしっかりと養い、自分たちの社会を自分たちの力で創造していく、そのように成長していったほしいという願いがこもったいい大綱として作成してもらったと思います。
- 「生きる力」という話がありましたが、子ども達が思い切り体を動かす、思い切り

気持ちも動かして遊ぶということはとても大事な体験だと思います。「幼児教育の推進」を基本施策にあげてもらっていますが、就学前の教育として、子どもたちが思い切り遊んで、嬉しい思いや悔しい思いをすることで、この先の人生を生き抜く力をもって行ってほしいとも思います。

- 「一人ひとりを大切にする」「生きる力」を養うというのは、子ども達の教育という観点から見ると、欠かせない基本的な目標だと思います。子どもたちは、自分自身が尊重されることで、他者を尊重することができる豊かな人間性が養われていきます。人権教育・いじめや暴力行為を許さない心を育む教育というのを教育現場で大切にしたいと思います。
- 子ども達が、「生きる力」をしっかりと身につけ、最終的には周りの人たちと協力してチームで物事を達成する、社会をつくっていく。そうした主体性を養ってもらいたいという点は大綱においても、教育の現場においても大切にしていってほしいと思います。

以上のとおり、志摩市教育大綱〔第Ⅱ期〕（案）について、教育委員会に異議がないことを確認した。

（事務局より補足説明）

本会議において、教育委員会と協議・調整を行った志摩市教育大綱〔第Ⅱ期〕（案）については、意見募集を行う。

以 上